

ロカベンを活用して自社の健康状態を確認！

経営分析セミナー

近年の補助金や融資制度の申請時では、必ずと言っていいほど自社の経営分析（強みや市場、売上や利益計画など）が求められています。また、物価高騰やIT活用など、経営環境はめまぐるしく変化をしています。

そこで、本セミナーでは、簡単に経営分析ができるツール【ローカルベンチマーク】を活用した経営分析手法を学びます。

この機会に経営を見直してみませんか??

講師紹介

中小企業診断士

道家睦明

(どうけむつあき)



慶応義塾大学卒業。大手広告会社に勤務し、社内教育、マーケティング企画部門に従事。2012年に道家経営・法務事務所を開設。2014年に株式会社道家経営・法務事務所として法人化。独立行政法人中小企業基盤整備機構中部本部 中小企業アドバイザーも務め、小規模事業者向けのセミナーや支援を行っている。

こんな方にオススメです

- 自社の課題を見つけたい方
- 自社の強みを見つけたい方
- 経営に関わる数字を可視化したい方
- 補助金申請を検討している方

コロナ禍や物価高騰など、経営環境が大きく変動している昨今では、自社の「強み」（資産）を活かした経営が重要です。そのためにも、セミナーでロカベンを活用して”健康診断”を行いましょう。

セミナー詳細

◆開催時間 両日19時～21時開催

◆定員 30名 ◆持ち物 自社の決算書直近3期分

開催日	内容	場所
11/27 (水)	◆ローカルベンチマークによる現状分析～ローカルベンチマークとは？～ ◆ロカベン活用による経営改善事例の紹介	磐田市民文化会館かたりあ創造活動室1 (磐田市上新屋678-1)
12/4 (水)	◆経営デザインシートで描いた将来に向けた課題設定	磐田市商工会2階会議室 (磐田市弥藤太島515-1)

お問い合わせ

主催：磐田市商工会 (担当) 三ツ谷、鈴木宏典

 0538-36-9600

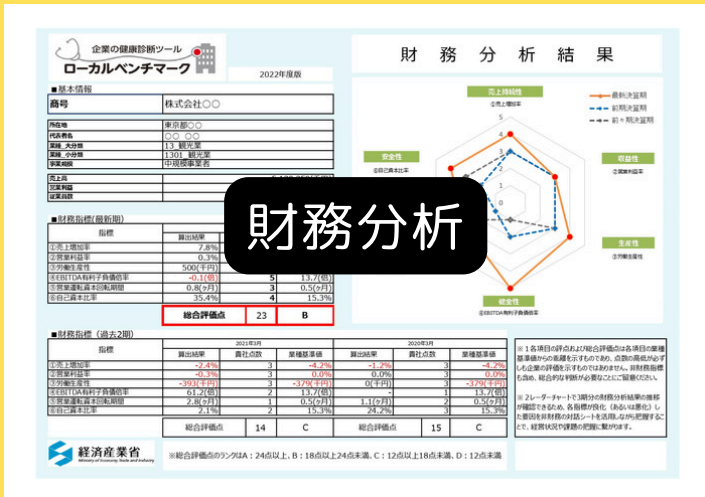
 info@sci-iwata.or.jp

申込方法

WEB申込です。11月20日までにお申し込みください



ローカルベンチマークとは・・・



ロカベンとは、企業の経営状態の把握、いわゆる「企業の健康診断」を行うツールです。つまり、私たちが健康状態を調べるために健康診断に行くのと同じです。健康診断に行くと自分では気づかないうちに血糖値が上がっていたり、メタボ予備軍だと言われたりするように、企業も調べた結果、自社の良いところ（強み）や改善点を発見できることがあります。

今回のセミナーでは、全2回の内容を通じて、ロカベンを活用し自社の経営分析を実施します。具体的には、参加者が決算書を持参し、自社の経営状況を【財務面】から分析することと、自社の日々の業務を業務フロー図に書き出し、自社の強みである【差別化ポイント】を認識していただきます。この機会をぜひ活用して、会社の健康診断をしてみませんか？



※経済産業省HPより抜粋。

※具体例は、WEBで確認できます



◆ロカベンの活用事例◆

業種	活用内容
食品製造業 (個人事業主)	(きっかけ) 商工会の支援のもと、これまでの経営を振り返り、自分らしさの出る経営をしていきたいと思ったことがきっかけである (成果) ロカベンを活用したことで、自社の商品作りの強みを再認識。また、経営課題を把握し、対応策を検討。中期経営計画を策定。その結果、売上が前年比25%増。B to Cの売上が増加し売上比率が大きく変化
製造業 (法人)	(きっかけ) 収益改善のため商工会支援の下、原因分析と対策に着手 (成果) 自社の技術力、デザイン力の強みを認識。製造工程を確認し製造原価を把握し課題を設定。対応として業務フローの効率化に取り組んだ。ロカベンの分析結果を基に補助金等を活用し設備投資。生産能力が4倍に高まる

分析した結果をもとに事業計画を策定してみませんか？

参加者
募集中

事業計画作成セミナー

開催日12/11,18

講師：中小企業アドバイザー 古川忠彦